

2 目標達成計画

事業所名： 共生型グループホーム 白山の里
作成日： 令和5年9月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	13 27	新しい職員が複数加入し、利用者様への支援等が職員間で統一することが難しい場面が増えてきている。その都度、口頭や文面などで伝達し、統一を図ろうとしているが、各職員の申し送り不足がみられ、前記の状態になるのではないかな。	職員間の支援の統一を図る事ができる。	管理者を交え、日々の課題に対し職員間で話し合い、その結果を既存の「白山LINE」を活用し、職員全員が周知を図り、日々の支援が統一できるよう努める。	6 か月
2	48	毎回同じようなレクリエーションが続く。施設内でのレクリエーションの充実化を図り、少しでも楽しんで頂きたい気持ちがある。	施設内でのレクリエーションの充実化を図る事ができる。 全職員がレクリエーションに携わることができる。	利用者様のレベルの評価を行った上で、出来るレクリエーションの提供。 レク委員が中心となって、レクリエーションの進め方を全職員に周知、実践できるようにする。	6 か月
3	8	権利擁護に関する制度(日常生活自立支援事業、成年後見制度)の理解が乏しい。	毎月開催される法人勉強会を通じ、権利擁護について理解を深めることができる。	毎月開催される法人勉強会を通じ、権利擁護制度に対する理解を深める。個人でも調べ、理解を深める。	6 か月
4					か月
5					か月